

農園だより

金子農園

成30年 春号(3月)

E-mail outou@ms5.omn.ne.jp



暖かかったり寒かったりの毎日ですが、皆様はお元気でお過ごしでしょうか？
こちらはまだまだ雪が残っていますが3月に入って一気に解けてきています。10℃を超える日も度々あり
冬も終わりが近づいたかなと感じるこの頃です。ほんわり暖かい春の日が待ち焦がれますね。
そして同時に、農作業の始まりを感じ気が引き締まる時でもあります。今年も皆様に『おいしい』をお届け
することができるよう頑張ります。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。
いくつかお伝えしたい事がありますので御案内いたします。

お米

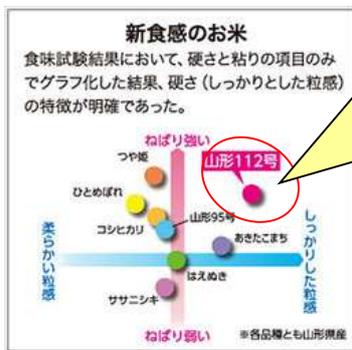


今年新たに山形からデビューする山形 112号『雪若丸』という特A新品種を育てることになりました。秋には再度御案内致します。また、29年産米もいくつかのコンテストで受賞できました。こうして皆様へ御案内できるのは本当にうれしいです。



雪若丸

ロゴマークは食卓に集まった家族とその笑顔を表しています。



今までになかった新食感。つや姫の弟分となりますその特徴は大きな粒にしっかりとした粒感です。丼もの、カレーなどがつつり食べたい方にぴったり？

- 《29年産米受賞実績》
- ◆H29年『オールやまがた米づくり日本一運動食味コンクール』 本部長賞(優秀賞)
 - ◆H29年『おきたまおいしい米づくりコンクール』 優秀賞
 - ◆H29年米・食味コンクール(国際大会)『高畠町予選会』 最優秀賞

さくらんぼ園も大きな被害はなくほっと一安心。さくらんぼは剪定を開始しました。



去年夏頃のこの芽が今はこんな感じに⇒



左 佐藤錦
右 紅秀峰
紅秀峰の芽の方がひとまわり大きいんです。剪定後は、この芽をすべて2~3芽に欠いていきます。



さくらんぼ



桃



温暖化とともに果物の栽培適地が変化してきている中で、『北の桃源郷』をスローガンに山形で新たに力を入れてきているのが桃。冬の寒さに耐えきれず枯れやすいという課題はありますが、少しずつ生産量を増やしてきています。



雪にうもれた枝をお助け活動中です。雪を掘るのが楽しいようでした(^^)

大雪だった今冬もなんとか無事のりこえることができました。剪定の準備のために雪消しと土作りを兼ねた雪消し剤を散布しました。また、積雪が少なくなる前に埋もれた枝を出して枝折れを防ぎます。今年から少しではありますが、御注文を請賜ります。7月か8月に桃の御案内をする予定です。



今年新たな御案内を度々する予定であります。桃と雪若丸のご注文受付、そして秋~冬前には通常米袋のリニューアル、贈答用の詰合せセットの新商品も展開したいと考えております。御要望などございましたらお気軽に御連絡ください。これからもどうぞ金子農園をよろしくお願い申し上げます。